

平成 30 年 5 月 15 日

社 長 殿

一般社団法人 日本塗料工業会  
会 長 田 堂 哲 志

## 塗料製造業実態調査について

拝 啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は当工業会の各種調査活動に多大のご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、本年も【平成 29 年度 塗料製造業実態調査】を実施することになりましたので、ご多忙中誠に恐縮に存じますが、別紙要領にてご回答賜りますようお願い申し上げます。

本調査は、当工業会会員・非会員に関係なく塗料製造企業を対象に実施するもので、ご回答いただきました会社には集計・解析した調査報告書をご送付致します。

なお、この報告書は経済産業省をはじめ各政府機関・民間機関に日本の塗料製造業の基礎資料（財務・生産・労務・需要構造）として当工業会が提供できる貴重な統計資料であり、何れも今後の工業会活動、各企業の経営に必要な基礎資料でもあります。

本年の調査も、

**【塗料製造業実態調査】及び【塗料出荷からの揮発性有機化合物（VOC）実態調査】**です。

従って、調査票は以下の 2 種類となります。

1. **【平成 29 年度 塗料製造業実態調査】** 同封の調査票に記入し捺印後、郵送して下さい。  
(日塗工ホームページに掲載したエクセル版調査票もご活用下さい。⇒印刷物を郵送)
2. **【塗料出荷からの揮発性有機化合物（VOC）実態調査】** 日塗工ホームページにある調査票 **（必ず今年のフォームをダウンロードして下さい）** に入力し、こちらは必ず **e-mail** で送って下さい。

**各々、担当部署にご指示いただきますようお願い申し上げます。**

個々の企業に関する資料は厳重に保管してその秘密を厳守すると共に、本調査の目的以外には使用することはありませんので、何卒格別のご協力のほど重ねてお願い申し上げます。

敬 具

## 塗料製造業実態調査 記入要領

1. 回答期限： 平成30年6月20日（水）までに到着するようお送り下さい。
2. 【平成29年度 塗料製造業実態調査】調査票の記載注意事項：
  - (1) 日塗工ホームページにエクセル版の調査票を掲載しました。ご利用下さい。
  - (2) 調査対象期間：直近の事業年度…期中に決算期の変更があった場合には「12 か月間」で算出して年度報告として下さい。
  - (3) 1頁～4頁までは 企業全体について記入して下さい。  
5頁～11頁は塗料部門について記入して下さい。
  - (4) 塗料製造業実態調査の「6頁の品目毎の出荷数量・合計」及び「10頁の需要産業区分別出荷数量構成比（%）」は、＜塗料・塗装から大気へ排出されるVOCの推定計算（H29年度版）＞1頁の品目毎の出荷数量・合計及び分野別構成比（%）【表名：塗料出荷品種・分野別販売実績】と必ず一致するようにして下さい。
  - (5) 財務に関する事項は、「単独決算」の数値を記入して下さい。
3. 【平成28年度 大気へ排出されるVOC推定計算】調査票の入力注意事項：
  - (1) 出荷販売した塗料（量）と代表品種での溶剤組成比率やユーザ先での大気への排出率（推定）です。
  - (2) 調査対象期間：直近の事業年度…期中に決算期の変更があった場合には「12 か月間」で算出して年度報告として下さい。
  - (3) ＜塗料・塗装から大気へ排出されるVOCの推定計算＞（H29年度版）1頁の品目毎の出荷数量・合計及び分野別構成比（%）【表名：塗料出荷品種・分野別販売実績】は、塗料製造業実態調査の6頁の品目毎の出荷数量・合計及び10頁の需要産業区分別出荷数量構成比（%）と必ず一致するようにして下さい。
  - (4) 同封の推定計算入力要領を参考にして下さい。  
記入例については、下記ホームページに添付していますのでご参考にして下さい。
    - ① 日塗工ホームページ (<http://www.toryo.or.jp>) / 統計 / 【塗料出荷からの揮発性有機化合物（VOC）実態調査】(Microsoft Excel) ファイルを（必ず今年のフォームを）ダウンロードし、入力して下さい。  
(ダウンロード出来ない方はCD-Rを送付しますのでご連絡下さい。)
    - ② ご回答は、e-mail ([chousa@toryo.or.jp](mailto:chousa@toryo.or.jp)) でお願ひします。
4. 送り先及び本調査の問い合わせ：  
一般社団法人 日本塗料工業会  
〒150-0013 東京都渋谷区恵比寿 3-12-8 東京塗料会館  
TEL：03-3443-2011 FAX：03-3443-3599  
e-mail：調査部 茂木 孝紀（もてぎ たかのり） [motegi@toryo.or.jp](mailto:motegi@toryo.or.jp)

徹底（別紙参照）

以上

《別紙》塗料製造業実態調査と塗料・塗装から大気へ排出されるVOCの推定計算との整合性  
 ※塗料品目別出荷数量(①と③赤枠)及び需要分野構成比(②と③青点線枠)を一致させる。

①塗料製造業実態調査(6頁抜粋)

品目	出荷			
	数量(トン)	金額(千円)		
ラッカー	107	69,000		
電気絶縁塗料	1	500		
合成樹脂塗料	アルキド樹脂系	ワニス・エナメル	190	100,000
		調合ペイント	190	80,000
		さび止めペイント	420	100,000
	アミノアルキド樹脂系		550	290,000
	アクリル樹脂系	常温乾燥型	460	300,000
		焼付乾燥型	260	230,000
	エポキシ樹脂系		1,500	580,000
	ウレタン樹脂系		1,100	820,000
	不飽和ポリエステル樹脂系		50	45,000
	船底塗料		160	140,000
	その他の溶剤系		600	570,000
	水系	エマルジョン系	2,000	730,000
		厚膜型エマルジョン	1,200	240,000
		水性樹脂系	1,600	600,000
無溶剤系	粉体塗料	300	220,000	
	トラフィックペイント	800	92,000	
その他の塗料	1,200	680,000		
シンナー	2,500	470,000		
合計	15,188	6,356,500		

②塗料製造業実態調査(10頁抜粋)

需要産業区	構成比		
	数量(%)	金額(%)	
建築物	26.6	25.4	
建築資材	5.4	4.7	
構造物	6.1	6.8	
船舶	8.3	6.7	
道路車両	新規	16.0	17.6
	補修	2.8	4.5
電気機械	2.8	3.7	
機械	3.4	4.1	
金属製品	6.8	9.1	
木工製品	2.1	1.5	
家庭用	2.1	3.5	
輸出	6.8	7.2	
路面標示	5.5	1.6	
その他	5.3	3.6	
合計(%)	100.0	100.0	
対象とする出荷数量		15,188 トン	
対象とする出荷金額		6,356,500 千円	

③塗料・塗装から大気へ排出されるVOCの推定計算(1頁:塗料出荷品種・分野別販売実績)

平成29年度 塗料出荷品種・分野別販売実績		報告会社: XXX株式会社													年月日	
(本表は「塗料製造業実態調査」16頁の品目別出荷数量に一致すること。)		(単位:トン)														
品目	建築物	建築資材	構造物	船舶	自動車・新	自補修	電気機械	機械	金属製品	木工製品	家庭用	路面標示	その他	輸出	合計	
ラッカー	3	3				3	15	2	10	13	8	30			107	
電気絶縁塗料								1							1	
アルキド樹脂系	ワニス・エナメル	20	6	10	2	9	7	12	0	60		9			190	
	調合ペイント	100	0	10	30				5		30		15		190	
	さび止めペイント														0	
アミノアルキド樹脂系	30	5	240	20	5			30	60	20		10		420		
アクリル樹脂系	150	24	20	40	30	50	6	10	10	10	60		20	460		
エポキシ樹脂系	170	7	270	720	10			20	25	170			80	1,500		
ウレタン樹脂系	510	60	60	10	100	110	0	90	20	50			10	1,100		
不飽和ポリエステル樹脂系						20			10	15				50		
船底塗料				160										160		
その他の溶剤系	230	30	90	30	50	10	10		60	10	10	15	20	600		
溶剤系計	1,210	152	700	1,012	504	197	198	282	655	75	119	15	145	5,480		
(内 ハイソリッドタイプ計)	200	12	510	900	15		50	85	180	0	10	0	80	2,880		
水系	1,300	450	40		70						100			2,000		
厚膜型エマルジョン	1,200													1,200		
水性樹脂系塗料	50	100	20		1,100			10	20	150				1,600		
水系計	2,550	550	60		1,170	0	0	10	20	150	100	0	0	4,800		
粉体塗料			20				60	60	160					300		
トラフィックペイント(3種溶着型)												800		800		
エポキシ樹脂系無溶剤塗料														0		
ウレタン樹脂系無溶剤塗料														0		
無溶剤計	0	20	0	0	0	0	60	60	160	0	0	800	0	1,100		
その他の塗料	80	30	40	100	20	20	20	20	15	15	15	30	30	800		
塗料合計	3,843	755	800	1,112	1,227	232	281	362	888	248	274	815	175	96	12,688	
シンナー	190	70	120	150	500	200	150	150	160	75	45	15	635	40	2,500	
合計	4,033	825	920	1,262	1,727	432	431	512	1,048	323	319	830	810	136	15,188	
参考(1):分野別構成比(%)	26.6	5.4	6.1	8.3	16.0	2.8	2.8	3.4	6.8	2.1	2.1	5.5	5.3	6.8	100.0	
ハイソリッドタイプ比率(%)	5	2	64	81	1	0	18	23	22	0	4	0	48	3	16	
水系比率(%)	66	73	0	61	0	0	31	2	60	36	0	0	18	36	66	
無溶剤比率(%)	0	3	0	0	0	0	21	17	18	0	0	98	0	0	5	
低VOC塗料比率(%)	72	77	71	81	61	0	39	43	63	60	40	98	48	22	63	

注) 数値は、表示桁数、四捨五入により合計等が合わない場合がある。 加齢成分70%以上の塗料は「ハイソリッドタイプ」に区分すること。